

No.

事業者名（事業者のみ） \_\_\_\_\_  
 申請者・申請担当者氏名 \_\_\_\_\_  
 連絡先電話番号（直通） \_\_\_\_\_（ \_\_\_\_\_ ）

**調布市省エネルギー設備等導入補助金 交付申請書（第1号様式の2）別添資料**

1 添付資料チェック

- 【個人のみ】 本人確認書類（住民票、運転免許証、マイナンバーカード、各種健康保険証、各種年金手帳の写し）
- 【必須】 写真（区分ごと1枚；断熱化は対象箇所，給湯器は給湯機本体（全体）を撮影
- 【必須】 通帳のコピー（金融機関名・支店名・預金種目・口座番号・名義がわかる面）
- 【必須】 国・東京都補助事業に申請した対象事業の契約日がわかる書類
- 【必須】 国・東京都補助事業に申請した対象事業の実施した住所又は所在地が分かる書類
- 【必須】 国・東京都補助事業に申請した対象事業の内訳が分かる書類（p2・3で用意する資料）
- 【必須】 国・東京都補助事業に係る決定した交付額が分かる書類（p2・3で用意する資料）

2 申請した補助金の情報

- 国の補助金（補助金名称： \_\_\_\_\_）
- 都の補助金（補助金名称： \_\_\_\_\_）

p2・3で用意する資料【記入方法】

記入例1

工事請負契約書

施工場所 調布市 x x x x  
 契約額 ⑥ ¥a, aaa, aaa

施工内容	内訳
エネファーム本体	¥aa, aaa

記入例2

性能証明書

区分	内容
製品型番	ABC999
製品名	ABCガラス
メーカー	x x x x x

記入例3

国補助交付申請額計算書

断熱材	aa, aaa円
窓	aa, aaa円
玄関ドア	a, aaa円
対象経費合計	aaa, aaa円 ③

【資料書き方】

各資料の根拠となる箇所に、  
 赤色などで目立つよう書き込んでください。

○資料への記入事項一覧

- ・国の断熱化の補助金額…「①」
- ・都の断熱化の補助金額…「②」
- ・断熱化の支出額 …「③」
- ・国の給湯器の補助金額…「④」
- ・都の給湯器の補助金額…「⑤」
- ・給湯器設置の支出額 …「⑥」
- ・『対象となる施工内容』について記載されている箇所 …「★」

## 【断熱化改修】

### A 対象となる施工内容（断熱化改修）

下表の実施した施工内容にチェックを入れてください。

<input type="checkbox"/> 窓	<input type="checkbox"/> ドア	<input type="checkbox"/> 壁	<input type="checkbox"/> 床	<input type="checkbox"/> 天井	<input type="checkbox"/> 屋根	<input type="checkbox"/> 浴槽
----------------------------	-----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

下記③で用意する「資料※<sup>3</sup>」の『対象となる施工内容』について記載されている箇所に「★」を記入

### B 申請した国・都の交付金額

▽該当チェック		▽交付金額記入	▽資料に関する備考
<input type="checkbox"/>	①	窓・ドア・壁等に係る <b>国の断熱化の補助金等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上表の『対象となる施工内容』が含まれる補助金または助成金が対象</li> <li>左記の金額がわかる資料※<sup>1</sup>を用意</li> <li>資料の該当金額が記載されている箇所に「①」を記入</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	②	窓・ドア・壁等に係る <b>都の断熱化の補助金等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上表の『対象となる施工内容』が含まれる補助金または助成金が対象</li> <li>記入した左記金額がわかる資料※<sup>2</sup>を用意</li> <li>資料の該当金額が記載されている箇所に「②」を記入</li> </ul>

※<sup>1・2</sup>想定する資料

- ・確定した契約額（施工・支払い後）に対して確定された補助額が記載されているもの
- ・「交付額確定通知」「入金額決定通知」など

### C 申請者が支出した金額

▽該当チェック		▽金額記入	▽資料に関する備考
<input type="checkbox"/>	③	窓・ドア・壁等に係る <b>断熱化の支出額</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上表の『対象となる施工内容』が含まれる工事契約の支払額または①②の補助金等における対象額が対象</li> <li>左記の金額がわかる資料※<sup>3</sup>を用意</li> <li>資料の該当金額が記載されている箇所に「③」を記入</li> <li>上表の『対象となる施工内容』が記載されている箇所に「★」を記入</li> <li>計算が生じる場合は、別途計算過程がわかる資料を添付（様式自由）</li> </ul>

※<sup>3</sup>想定する資料

- ・上表の『対象となる施工内容』が含まれた契約であることを確認できるもの
- ・国、東京都に提出した「対象経費の内訳書」，「工事請負契約書」，請求書の「明細書」「内訳書」等『対象となる施工内容』の証明は、（「★」を記入する箇所）は、「性能証明書」「納品書」等でも可能

### D 自己負担額

以下の計算で5万円以上であれば市の補助金の対象です。

$$\text{計算：（③支出額） - （①国の補助金 + ②都の補助金）} \geq 5 \text{万円}$$

## 【高効率給湯器】

### a 対象となる施工内容（高効率給湯器）

<input type="checkbox"/> ヒートポンプ給湯器（エコキュート）	<input type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯機（ハイブリッド給湯機）	<input type="checkbox"/> 家庭用燃料電池（エネファーム）	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型石油給湯機（エコフィール）	<input type="checkbox"/> 業務・産業用燃料電池システム
--	--	--	---	---	---

下記⑥で用意する「資料<sup>※6</sup>」の『対象となる施工内容』について記載されている箇所に「★」を記入

### b 申請した国・都の補助金額

▽該当チェック		▽金額記入	▽資料に関する備考
<input type="checkbox"/>	④	高効率給湯器に係る 国の補助金等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上表の『対象となる施工内容』が含まれる補助金または助成金が対象</li> <li>・左記の金額がわかる資料<sup>※4</sup>を用意</li> <li>・資料の該当金額が記載されている箇所に「④」を記入</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	⑤	高効率給湯器に係る 都の補助金等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上表の『対象となる施工内容』が含まれる補助金または助成金が対象</li> <li>・左記の金額がわかる資料<sup>※5</sup>を用意</li> <li>・資料の該当金額が記載されている箇所に「⑤」を記入</li> </ul>

※<sup>4・5</sup>想定する資料

- ・確定した契約額（施工・支払い後）に対して確定された補助額が記載されているもの
- ・「交付額確定通知」「入金額決定通知」など

### c 申請者が支出した金額

▽該当チェック		▽金額記入	▽備考
<input type="checkbox"/>	⑥	高効率給湯器に係る 支出額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上表の『対象となる施工内容』が含まれる工事契約の支払額または④⑤の補助金等における対象額が対象</li> <li>・左記の金額がわかる資料<sup>※6</sup>を用意</li> <li>・資料の該当金額が記載されている箇所に「⑥」を記入</li> <li>・上表の『対象となる施工内容』が記載されている箇所に「★」を記入</li> <li>・計算が生じる場合は、別途計算過程がわかる資料を添付（様式自由）</li> </ul>

※<sup>6</sup>想定する資料

- ・上表の『対象となる施工内容』が含まれた契約であることを確認できるもの
- ・国、東京都に提出した「対象経費の内訳書」，「工事請負契約書」，請求書の「明細書」「内訳書」等『対象となる施工内容』の証明は、（「★」を記入する箇所）は、「仕様書」「納品書」等でも可能

### d 自己負担額

以下の計算で5万円以上であれば市の補助金の対象です。

$$\text{計算：（⑥ 支出額） - （④ 国の補助金 + ⑤ 都の補助金）} \geq 5 \text{ 万円}$$